

ベトナムの少数民族タイー・ヌン族の情報発信

平野綾香
大阪大学

1. 言語および民族概要

本稿はベトナムの少数民族のタイー族およびヌン族が、自身の民族の言語による情報発信をどのように行なっているのか、状況を概観する。ベトナムは 54 の民族が暮らす多民族国家であり、タイー (Tày) 族とヌン (Nùng) 族はともに少数民族である。以前タイー族は「土着の人」という意味を表すトー (Thô) 族と呼ばれることもあったが、現在ベトナム国内では、タイー族およびヌン族とは関係ない別の民族集団がトー族と呼ばれている。

2019 年の国勢調査の結果によると、タイー族は多数民族のキン族について 2 番目に、ヌン族は 7 番目に多く、東北部と呼ばれる中越国境地帯に集住している (Tổng cục thống kê 2019)。タイー族とヌン族は中国側に居住するチワン族と祖先を同じくする民族集団であり、その高い類似性からベトナム国内では「タイー・ヌン族」「タイー・ヌン語」という総称が用いられることがしばしばある。このような背景から、本稿で紹介する出版物が、一方の民族や言語に言及する場合はその民族名を、両者を総合して指す場合は総称を用いる。

識字率 タイー・ヌン族のベトナム語識字率は高く、1981 年の調査では 80~90% という結果が出ている (La Công Ý 2010)。同時期のヌン族のベトナム語識字率も同程度の高水準であったと考えられる。また、筆者が出会った限りにおいて 90 歳近いタイー・ヌン族の高齢者であってもベトナム語での意思疎通が可能であった。すなわち、タイー・ヌン族の自身の民族言語による情報発信は、当該言語しか解さない同胞の情報アクセスへの機会確保よりも、国家の政策としての民族平等に関する取り組みの一環、または民族としてのアイデンティティーの明示を目的とする性格が強いと言える。

出版物で用いる文字 現在タイー・ヌン語による出版物で用いられる文字は、クォック・グーと呼ばれるベトナム語正書法を流用したものである。ただし、広く認められたタイー・ヌン語正書法は存在せず、出版物の執筆者が自身の直感に基づいて表記している。タイー・ヌン語は方言差が大きく、同じ単語でも出版物ごとに (あるいは同じ出版物内でもページによって) 綴りが異なる場合が多い。宗教的職能者は今でもノムタイー、ノムヌンと呼ばれる漢字をベースとするタイー・ヌン族の民族

文字を含む経典を使用しているが、この文字を使って新しい出版物が発行されている事実は辞典以外に確認されていない。

2. 出版状況

タイー・ヌン語が書かれた出版物のほとんどは、タイー・ヌン語の学習書やベトナム語との対訳辞書である。そのほか、学習書ほど多くはないが、諺集や詩集も散発的に出版されてきた。

学習書・辞書 辞書に関しては、*Từ điển Việt-Tày-Nùng* [ベトナム語・タイー・ヌン語辞典]¹、*Từ điển Tày-Nùng-Việt* [タイー・ヌン語・ベトナム語辞典]²、漢字をベースとしたタイー族の民族文字の辞典に *Từ điển chữ Nôm Tày* [ノムタイー辞典]³がある。学習書に関しては *Sách học tiếng Tày-Nùng* [タイー・ヌン語学習書]⁴、*Slon Phuối Tày (Học Tiếng Tày)* [タイー語学習]⁵、*Học Tiếng Nùng* [ヌン語学習]⁶、*Học Tiếng Tày* [タイー語学習]⁷、*Ngữ pháp tiếng Tày-Nùng* [タイー・ヌン語文法]⁸、*Giáo trình Ngữ pháp Thực hành Tiếng Nùng* [ヌン語実用文法教程]⁹が挙げられる。

諺集・詩集 図1は1972年に出版されたタイー・ヌン語の諺集¹⁰である。大きく分けて生産活動と人間関係の2つのテーマにまつわる諺が収録されている。本文は、図2に示すように偶数ページにクォック・グーを応用して書かれたタイー・ヌン語、奇数ページにベトナム語訳が載っているという構成である。このほか、近年では、タイー族出身の詩人 Dương Thuần¹¹や Y Phương¹²がタイー語とベトナム語を併記した詩集を発表している。

¹ Hoàng Văn Ma and Lục Văn Páo (1984) *Từ điển Việt-Tày-Nùng* [ベトナム語・タイー・ヌン語辞典]. Hà Nội: Nhà xuất bản Từ điển Bách khoa.

² Hoàng Văn Ma, Lục Văn Páo, Hoàng Chí (2006) *Từ điển Tày-Nùng-Việt* [タイー・ヌン語・ベトナム語辞典]. Hà Nội: Nhà xuất bản Từ điển Bách khoa.

³ Hoàng Triệu An (chủ biên) (2003) *Từ điển chữ Nôm Tày* [タイー・ノム辞典]. Hà Nội: Nhà xuất bản Khoa học Xã hội.

⁴ Hoàng Văn Ma, Hoàng Văn Sán, Mông Ký Slay (2002) *Sách học tiếng Tày-Nùng* [タイー・ヌン語学習書]. Hà Nội: Nhà xuất bản Văn hoá Dân tộc.

⁵ Lương Đức Bền (chủ biên) (2009) *Slon Phuối Tày (Học Tiếng Tày)* [タイー語学習]. Thái Nguyên: Nhà xuất bản Đại học Thái Nguyên.

⁶ Phạm Ngọc Thương (chủ biên) (2009) *Học Tiếng Nùng* [ヌン語学習]. Thái Nguyên: Nhà xuất bản Đại học Thái Nguyên.

⁷ Phạm Thị Phương Thái (chủ biên) (2013) *Học Tiếng Tày* [タイー語学習]. Hà Nội: Nhà xuất bản Khoa học Xã hội.

⁸ Ủy ban Khoa học Xã hội Việt Nam (1971) *Ngữ pháp tiếng Tày-Nùng* [タイー・ヌン語文法]. Hà Nội: Nhà xuất bản Khoa học Xã hội.

⁹ Vương Toàn and Trần Trí Dồi (chủ biên) (2010) *Giáo trình Ngữ pháp Thực hành Tiếng Nùng* [ヌン語実用文法教程]. Hà Nội: Nhà xuất bản Đại học Quốc gia Hà Nội.

¹⁰ Hoàng Sứ, Lạc Dương, Nông Việt Toại, Nông Minh Châu (chủ biên) (1972) *Tục ngữ Tày Nùng* [タイー・ヌン語の諺]. Nhà xuất bản Việt Bắc.

¹¹ Dương Thuần (2010) *Tuyển tập thơ Dương Thuần-Con lược phong sự Dương Thuần: Song ngữ Tày Kinh-Sloong tiếng Tày Keo* [ズオントゥアン詩選集: タイー・ベトナム語併記]. Hà Nội: Nhà xuất bản Hội nhà văn.

¹² Y Phương (2015) *Vũ khúc Tày* [タイー舞曲]. Thái Nguyên: Nhà xuất bản Đại học Thái Nguyên.

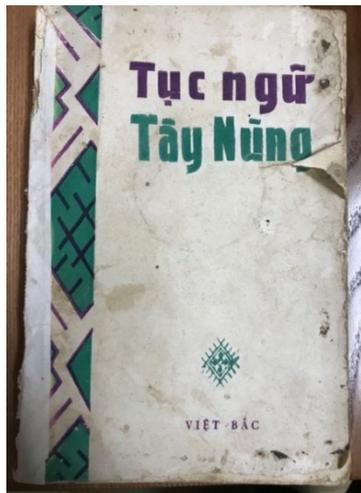


図1: *Tục ngữ Tây Nùng* [タイ・ヌン語の諺] 表紙

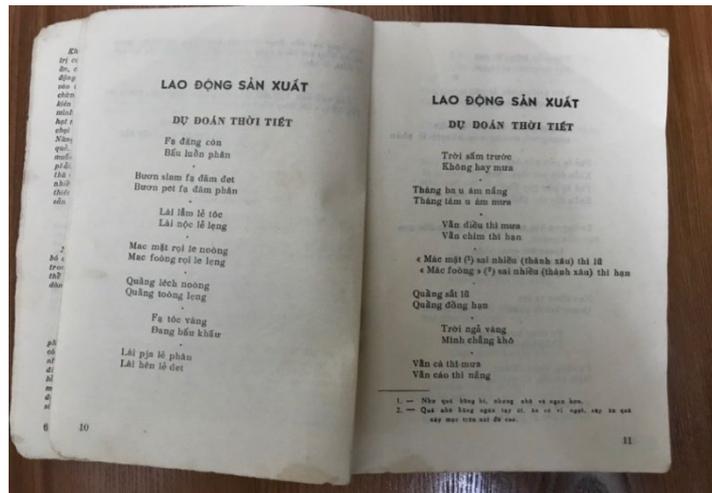


図2: *Tục ngữ Tây Nùng* [タイ・ヌン語の諺] 本文の一部

3. 逐次刊行物刊行概況

逐次刊行物は Thông tấn xã Việt Nam が出版する *Báo ảnh Dân tộc và Miền núi* [山岳地帯と民族画報] (図3) が現在公式に出版されている唯一の出版物である¹³。同誌は月刊誌で、主にベトナム各地の少数民族集住地域の文化や農業・畜産業といった生産活動に関係するニュースがベトナム語とタイ語の両言語併記で掲載される。図4に示すようにベトナム語が書かれた偶数ページとタイ語が書かれた奇数ページで使用され



図3: *Báo ảnh Dân tộc và Miền núi* [山岳地帯と民族画報] 2021年7月号表紙



図4: *Báo ảnh Dân tộc và Miền núi* [山岳地帯と民族画報] 2021年7月号本文の一部

¹³ *Báo ảnh Dân tộc và Miền núi* [山岳地帯と民族画報] は現在タイ語版の他に、チャム (Chăm) 語版、バフナル (Bahnar) 語版、エデ (Êdê) 語版、クホ (K'ho) 語版、ムノン (M'ông) 語版、ジャライ (Jarai) 語版、クメール (Khmer) 語版、モン (Mông) 語版、セダン (Xê-dăng) 語版、カトゥ (Cơ tu) 語版、ホア (Hoa) 語版がある。

ている写真が異なるが、本文の内容自体は同じである。ベトナム現地で紙媒体として流通するほか、*Thông tấn xã Việt Nam* のサイト (<https://baoanhdantocmiennui.xembao.vn/Default.aspx>)¹⁴から無料で読むことができる。

4. インターネット上で見られるタイー・ヌン語による情報発信

インターネットを介したタイー・ヌン語の情報発信は、ラジオやテレビの放送局と、いった公共的性格が強い機関による発信と、SNS 上の個人による発信の2つに分類できる。

公共的性格が強い機関による情報発信 タイー・ヌン族が集住する各省ではタイー・ヌン語によるラジオニュースやテレビニュースが放送されており、一部はインターネット上で視聴ことができる。また、2020 年から国営のベトナムの声放送局の少数民族向けチャンネルである VOV4 でタイー・ヌン語の放送が始まった¹⁵。タイー・ヌン語の放送は毎日行われており、VOV4 のサイト (<https://vov4.vov.vn/taynung>)¹⁶では放送済みのニュースの要約がタイー・ヌン語で書かれている。

個人による情報発信 インターネットの普及によって個人が簡単に情報発信を行えるようになった現在、Facebook 上でタイー・ヌン語による情報発信を行う個人が出てきている。*Những người yêu thích và muốn giữ gìn tiếng Tày-Nùng* [タイー・ヌン語を愛し守りたいと願う人々] (<https://www.facebook.com/boonghaypinoong>)¹⁷というページには、不定期にタイー・ヌン語やタイー・ヌン族の歴史にまつわる情報がタイー・ヌン語またはベトナム語で掲載される。そのほか、*Tày Nùng Việt Nam* [ベトナムのタイー・ヌン] (<https://www.facebook.com/groups/383627778660509>)¹⁸などのグループページ上でベトナム語とタイー・ヌン語を混ぜた形でメンバーによる情報発信や交流が行われている。

参考文献

La Công Ý (2010) *Đến với người Tày và văn hoá Tày* [タイー族とタイーの文化について]. Hà Nội: Nhà xuất bản Khoa học Xã hội.

¹⁴ 最終閲覧日：2023 年 3 月 30 日。

¹⁵ VOV4 は現在タイー・ヌン語版の他に、ザオ (Dao) 語版、モン (Mông) 語版、タイ (Thái) 語版、バフナル (Bahnar) 語版、エデ (Êđê) 語版、ジャライ (Jarai) 語版、クホ (K'ho) 語版、ムノン (M'nông) 語版、セダン (Xê-đăng) 語版、カトゥ (Cơ tu) 語版、チャム (Chăm) 語版、クメール (Khmer) 語版の放送を行なっている。

¹⁶ 最終閲覧日：2023 年 3 月 30 日。

¹⁷ 最終閲覧日：2023 年 3 月 30 日。

¹⁸ 最終閲覧日：2023 年 3 月 30 日。

Tổng cục thống kê (2019) *Báo cáo kết quả Tổng điều tra 2019* [2019 年国勢調査結果報告書] . (<http://tongdieutradaso.vn/ket-qua-tong-dieu-tra-dan-so-va-nha-o-thoi-diem-0-gio-ngay-01-thang-4-nam-2019.html>) (最終閲覧日：2023 年 3 月 27 日) .